

職務経歴書

2025年12月4日

産婦人科医師 家谷 佳那

2016年4月～2018年3月

■東京医療センター 初期研修

学生の頃より産婦人科志望であったため、産婦人科コースで入職。初期研修医として、神経内科、消化器内科、循環器内科、呼吸器内科、消化器外科、脳神経外科、産婦人科、小児科、救命救急センターを幅広くローテーションし、医師としての基礎を学ぶ。一次・二次救急外来、病棟当直で救急疾患および病棟急変対応等を学ぶ。産婦人科は4ヶ月間研修し、手術の助手や帝王切開の執刀も経験、後期研修も東京医療センターに残り学ばせていただくこととした。

2018年4月～2021年3月

■東京医療センター 産婦人科 後期研修

後期研修医として、1年間東京医療センターで周産期・婦人科手術の基礎を学び、国立栃木医療センターで3ヶ月間、地域医療を経験。東京歯科大学市川総合病院でも3ヶ月間研修し、婦人科外来、一般不妊治療中心に生殖医療についても学ぶ。その後6ヶ月間東京医療センターに戻り、慶應義塾大学病院でも6ヶ月間勤務し、産科2ヶ月、生殖1ヶ月、婦人科3ヶ月の研修を行う。再度東京医療センターに戻り、産科・婦人科外来や手術（悪性腫瘍や内視鏡手術等）の執刀の研鑽を積む。

2021年4月～2023年3月

■慶應義塾大学病院 産婦人科

2021年4月より慶應義塾大学 産婦人科学教室へ入局。2021年8月に産婦人科専門医試験を受験し、合格。医局では、子宮体癌・卵巣癌の研究室に所属。稀少な卵巣小細胞癌の報告や傍大動脈リンパ節郭清後の乳糜復水についての検討等を行う。産科ローテートでは、ハイリスク妊娠の管理・分娩を経験。

2023年4月～現在

■東京医療センター 産婦人科

産婦人科常勤医として、産科・婦人科の業務全般に携わる。2023年11月、日本がん治療認定医機構の認定医試験を受験し、合格。臨床研修指導医を取得し、初期・後期研修医の指導にあたる。

2021年4月～2022年3月

■ジャスミンレディースクリニック

非常勤医師として、婦人科外来業務全般に従事。

■資格等

慶應義塾大学 産婦人科学教室所属

2022年 産婦人科専門医取得

2024年 日本がん治療学会認定取得